

23/6/14 名古屋市議会総務環境委員会
名古屋市民オンブズマンによるメモ

13:02

委員長 服部しんのすけ(自民・熱田区)：はじめる

委員間討議 要望があれば必要に応じ行う

本市における人権に対する認識等について(スポーツ市民局関係)

市民局長：6/3 バリアフリー市民討論会

参加一部市民 差別表現を含む不適切発言

発言を制止しなかった

参加者+動画配信多くの人

人権所管 申し訳ない

総務課長：1 ページ

人権の考え方 個人としての生存 欠かすことの出来ない権利

2 基本方針 新総合計画

(2) 基本理念

(3) 基本的な視点

(4) 基本姿勢

(5) 共通施策

(6) 分野別施策

委員長 服部しんのすけ(自民・熱田区)：質問があれば

くずや利枝(自民・名東区)：当局の認識

差別用語、人権侵害暴言

誰も制止しなかった

どう考えているか

室長：差別用語・表現 不適切な発言

市として制止、注意喚起をできず

人権意識 傷つけた 非常に残念

部署として反省している

くずや利枝(自民・名東区)：会合参加「死にたいを思った」

マスコミ取材がなければ言うこともなかった

相談できる窓口は

室長：人権啓発センターで受け付けている

くずや利枝(自民・名東区)：情報提供、相談窓口に限られる
救済、未然に防ぐ 人権擁護の制令は

室長：差別禁止包括法律は無い
個々の個別の法律
障害者の条例は無い
包括条例はない

くずや利枝(自民・名東区)：配付資料記載だけか

室長：世界人権宣言、日本国憲法
記載のとおり

くずや利枝(自民・名東区)：愛知県 条例施行
市にはないのか

室長：愛知県は昨年施行
名古屋市は包含している
市としてはない

くずや利枝(自民・名東区)：市基本方針
「市職員 公共の福祉」
今回 事象が発生した
基本方針だけでよいのか
条例は必要ないのか

局長：人権施策 二度と起こさないように再発防止
条例 決して多くない
先行事例を参考に検討

くずや利枝(自民・名東区)：教訓として受け止めて
着実な人権施策
愛知県、川崎市 調査・分析を

動画は全国放送
苦情市に来ていると聞いている
失墜した市の評判

室長：自分事として検証
市全体として回復

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：名古屋市としての推進
条例は無いが、施策は行ってる

室長：その通り

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：愛知県 人権社会づくり条例
名古屋市が持っていないなくても包括される
愛知県条例に照らして今回どういう問題が

室長：社会づくり条例
課題の解消 人権尊重される
自治体の責務に反する

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：表現が適切か分からないが、
個別具体的では無く、方針、指針、精神的条例
本件ケースはそぐわない？

室長：市町村も当然対応

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：愛知県から指導は？

室長：県とはやりとりない
法務局には一報した

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：車いす利用者 市役所の前
県会議員「県と市は対等。市がやる。」といった気がした
矛盾が残った 県には条例ある
市民が被害 県が救済することも視野に
条例を作る ダブルスタンダード作っても意味が無い
どんな条例を描くのか

局長：条例も選択肢の一つ

運営の仕方を含めて反省 二度と起こらないように
精神的なものでは無く、ガイドラインが盛り込まれてしかるべき

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：条例を積み上げる

パブコメや市民意見 学識者の意見を伺うだろう

実効性を担保 どう調査検証するか

事案が発生直後 出張中電車に乗っていた

youtube 即座に見た 北陸の方に行っていた

トンネル出たら非公開

様々な報道、動きがある

会そのものが動画を見ても不自然さを感じる

素直に腹に落ちない 名古屋城のバリアフリー市民討論会

中でやってること バリアフリー討論では無く、エレベーターをつけるかつけないか

その時点で間違っている 開会冒頭から

名古屋城のバリアフリー理想的はどうか？

中身の实態 エレベーターがいるかいないかの討論

タイトルからふさわしくない

狙いは何だったのか疑わしい

人権所管事務調査 障害者バリアフリー インフラ弱者

高齢者、ベビーカー世代、身体障害者

名古屋城とはどういうものか

どう思われるか

エレベーターがいるかいないか

1000年後に国宝になる

もっと配慮した討論会をやらないといけない

起案 3/20 だそう

新年度人事異動 今の局長になって、6月討論会

バリアフリー討論会なのに、昇降機を付けるか付けないか

罵声、差別発言を受けた人「5000人 たまたま参加、発言求められた」

おかしいだろう 当局に聞くが、明快な答えが返ってこない

「反省、申し訳ございません。」

結果論の反省の弁

そもそもが違うのではないか

まずここの検証をすべき

動画 関係部署の人見ていると思う

率直に思うことを評価して
私は、会がおかしいと思う

局長：討論会、説明会
内容によって様々なやり方がある
それぞれの局で判断する
基本姿勢 職員は人権を尊重

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：答えになっていない
各局の判断で？

局長：一人一人の職員が身につけて事務を遂行

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：観光文化交流局が主催
基本的な人権意識 スポーツ市民局に沿っていないということか
バリアフリー討論会でバリアフリーのことを言わない
でたらめな話はないと思う

局長：会の運営 きちんと考えて運営
委員おっしゃった内容が適切かは観光文化交流局の判断
適切・不適切は控えたい

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：意に沿わないことをしたら指導、注意すべき
罵声浴びせられた人と話した
当日質問アンケート求められた
回答に対して発言
それについて「あなたにあてますよ」一切無かった
会に対する進め方も説明なかった
「47%が5階まで」結果は最後に発表する
潜在的な刷り込み無し？
バリアフリーを語る上で適切か？
正解は最後に言うが、自由に討論？
会の運営 拍手がわいた 1/3 くらい
当日参加後、誰からも声をかけられなかった
副市長以下教育されていない 立証
「各局で判断」 人権擁護につながらないと思う
明日健康福祉局 想像できる

障害者擁護の立場

観光文化交流局 こういうこと

腹に落ちる話がでない

車いすの障がい当事者 アンケート当日ペーパー

当てますよとも言われず、司会者が読んで、「発言を」

「はい、次の方」

発言の後、この人だけ「名古屋市さんお答え下さい」

引っかかった「この会はアリバイづくりだ」

すごく不自然だと思わないか

局長：事業の内容は各局で

市民の意見を伺う機会 会議

人権に配慮した運営の仕方

そういった指針、マニュアル 作っていないのは事実

全庁的に再発防止に努める

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：スポーツ市民局 中立的な立場で検証すべき

観光文化交流局は事業推進する立場

言うのは我慢する

6月文化庁に間に合わせるため、3/20起案

「本会議で答弁があった」質問と答弁があわない

勝手にしゃべっている 答弁が重い

6月討論会 このありさま 差別的発言が出ても声をかけない

收拾していない およそ2週間

主導する局が動いていない

中立的に動けるはずの局が機能していない

内規も要綱もないが

条例でも明記して、スポーツ市民局の立ち位置を 実証

条例を視野に入れて

探索的な話 司会が当惑するような

普通、在住の区と名前を言う

中村区の鵜飼 促す それもない

うなずいている場合も無い

イレギュラーの進行 何度動画見ても不自然さを感じる

動画を見て

いっぱい有るが、個別に話す

なぜあの人だけ質問聞くのか

車いす利用者 2人→参加者 1人
あと 1人は事業者 社員？パート？応募したのではない
観光文化交流局 止める人が 1人もいなかった？いなかった。
実はいた。担当主幹が慌てて走って行った。
なぜとめられなかったか。
あの進行でよかったのか
人権、障害者 合理的配慮 ハードばかりでは無い 会議体も
名前、ルール、発言方法
いきなり紙渡されて、発言求められた
他の参加者は知っていたのか？
民間ファシリテーター 専門的なファシリテーターが入って、
司会を責めるわけでは無いが、発注業者 ペーパーでもらった
契約した設計事務所の委託先
建物建てようとする関係者の委託先
随契で出されている 指摘するつもりは無い
市民討論会 ファシリテーターとしてふさわしかったのかどうか
詮索を生み出すのではないか
公平性、平等性担保？ 調査されるべき

局長：適切な対応とれなかったのか なぜ？
二度と起こさないように調査する
必要な事項

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：関係職員の聞き取りもやって
「討論会開催 1階落としどころが示されていた」
自民党総会で関係局長が述べた
私が聞き出した
いつだったかは調査して
決定事項ではなかったが、落としどころは示されていた
討論会する必要が無い
深刻な事態 杉野副市長に伝えて
収束取り組みが行われていない
罵声浴びせられた人 当局お詫びに行った
6/5 所属する関係団体が名古屋市に抗議した
6/6 抗議団体に、本人に謝罪したいと打診
無作為抽出 5000人 個人として参加
なぜ団体から言われるのか

団体代表して参加では無い
謝罪の申入は団体
おかしいと思わないか
事実のようだ
憤慨して、お会いになられなかった
局長が団体に謝罪に行った
市長が「丁寧にやる」 いまだに人権侵害者に これ以上進んでいない
「観光文化交流局の判断」あまっちょろい
昇降機が付こうがつかまいが、
木造になろうがなるまいが、
名古屋城が「差別の象徴」になる

局長：様々な背景、原因があった
二度と起こさないように検討

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：どう顛末するのか

局長：条例も視野に入れて 時間がかかる 直ちにではない
検証を進めて調査の結果 当面对応出来ることを
当委員会で報告

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：討論会の背景
落としどころがあったなかった
意義が壊れる
冒頭、最後も「市民の意見を聞いて決める」
対立を表面化するように思える
「この会を開いて決める」
→落としどころが検討されていた
6/3 討論会 6/12 全体整備検討会議 6/15 経水委員会で 文化庁に提出する
人権侵害された
事実確認はいつまでにやるか

局長：いつまでに明言は難しい
すみやかに

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：6月定例会はじまる
委員長に報告して

それくらいのスピード感で
結論では無い　そこから議論したい

横井利明(自民・南区)：気の毒でしょうが無い
本人に聞き取りをした　「死にたいと思った」
寄り添えないか
「233万人→5000人
466分の1　天文学的数字
こんなこともあるのか
前向きに捉えていた
実際討論会始まって、差別的発言　誰も擁護してくれない
市の職員守ってくれない
36対1だった　アウェーだった　辛かった
僕のはめられた」
行くまではプラス
そんな討論会あるのか
車いす　参加者は僕だけだった
あとは健常者
背景は検証すべき
こんなことをしてしまった　市民の元にさらすべき
名古屋市民としてはずかしい。
答弁の中「差別用語、差別的表現」
差別用語とは何か、差別的表現　なにか
そのあたりからあきらかに

室長：障害者施策　健康福祉局で検討している
おおまか　全体としては障害者基本法に反する
個別は受けたまわっていない
全体として不適切な発言だった

横井利明(自民・南区)：おかしい
そんなことを把握せずに何の議論か
人権侵害　問題があったから委員会→まだわからない
おかしい
問題があるところはどこからどこか

室長：差別用語ははっきり把握

暴言があったと認識
全体として人権的な配慮が欠けている
この一言というわけではない

横井利明(自民・南区)：討論会全部が問題ではない
一部の人の一部の発言が追い込んだ
こんな言葉「ずうずうしい」「我慢せえ」「税金かかっている」
あと差別用語

室長：発言者 2 人が不適切だと把握
差別用語の単語を言った

横井利明(自民・南区)：全体の文脈上
心ない発言だった、暴言だった
あいまいにばくっとやると分からなくなる 明確にして
差別発言を制止しなかった 謝罪しなかった
その方も「はめられた」「誰も守ってくれなかった」
「死にたくなかった」
市の対応は人権侵害に当たるのか

室長：運営の責任は市
人権意識が薄い 知識があっても現場で行動で現れていない
人権的には配慮に欠けたと認識

横井利明(自民・南区)：市の対応は人権侵害に当たるのか イエスかノーか

局長：人権侵害に当たるのか
答えしづらい 不適切だった

横井利明(自民・南区)：あなた方が守るのは市民か、市の職員か
なんのために市役所は存在しているのか
放送見て、泣きたくなる思いに寄り添えないか
人権侵害はなかった？どっち？
あったんでしょう？市の対応に
なぜ明確に答えられないか

室長：傷つけられた人の立場に立てば

調査したい

横井利明(自民・南区)：人権侵害があった
名古屋市がなんらかの市民に損害を与えたとき
市の構造物で怪我をした
いろんなことを考えるだろう
この人に対しては、市としてどんな対応するつもりか
人権上の観点から

室長：要望を聞いて考える
対象者にお会い出来ていない

横井利明(自民・南区)：ぜひ会って、どんな思い
なぜ死にたくなるくらい 寄り添って判断して
人権教育やっていくというお話
いままでやってこなかったのか

室長：市の職員 採用以来人権研修やっている

横井利明(自民・南区)：もう一回研修すればなくなるのか

室長：今までの研修では足りない
どうするか検討

横井利明(自民・南区)：教育すればなくなるのか？
答弁そのものが的外れ
差別用語使っちゃ行けない、知っている
そういう場面 制止しないと行けない 知っている
なぜできなかつたのか そこが問題
分かっててもできなかつたことを追及しないと
討論会そのものに問題があつたと思っている
6/12、6/15
7月に文化庁 8月に文化審議会でOK
最優先にしたがために、人権がないがしろにされたのでは
名古屋市の意向に沿つた発言をしたから止められなかつたのでは
市民バカにしている
「人権教育やればなくなる」バカにしている

推測

いくら教育してもとめない

全局的を外しているとしか思えない

局長：様々な事情 止めなかった

職員は研修やっている 頭の中ではみんなまずいと思った

止めなかったのは計り知れない

止められなかった

横井利明(自民・南区)：二度とあっちゃいけない

今回ここにいたった原因 「教育が足りなかった」だめ

だれもあなた方を信用できなくなる

調査をして

局長：二度と起こらないように強く思っている

研修強化して終わりとは思っていない

ガイドラインのようなもの 具体的にどうすればいいのか

検証、対応策を考える

うえぞの晋介(民主・西区)：確認したい

事案を受けて、室長 市民討論会の結果、経済水道委員会

どういった対応、思いを抱いたか

室長：6/4 新聞で知った

観光文化交流局から報告を頂いた

まずい どんなところが問題か 局としてのとりまとめ

朝一に局長以下市の方針をまとめて観光文化交流局に報告

当日の発言いただき、局の中 人権の立場からどうなのか

話合いをしながら進めた

市職員 採用以来様々な場面研修 身につけているはず

なぜおこったのか

差別事象が起こったとき止めましょう 注意喚起

まったく一方的な思いだったのか 力足らず

うえぞの晋介(民主・西区)：見解をどちらに？

どういった見解？

室長：事実確認 概要は聞いていた
差別用語があった 2人 配慮にかけていた
制止認識がなかった
注意喚起 思いがいたらなかった
マニュアル配布した ご存じだったか？
見た覚えがあるんだろう 認識がなかった
力不足

うえぞの晋介(民主・西区)：6/5 局長
室長出席 部落解放要請 ここでも分野別施策
同和問題 早期解決
様々な課題、要請
川崎市条例 局長答弁 取り組み検討する
今に始まった話では無い
部落差別解消に向けた条例作り
まったなし 人権施策包括カバー条例が無い
局長答弁「時間がかかる」
後ろ向きになったのではないか
女性、子ども、高齢者、障害者、外国人
包括的条例制定作るべき

室長：はじめて「検討」という言葉
相模原市 今年検討
できるだけ頑張る

うえぞの晋介(民主・西区)：あま市などで条例制定
どういう研究、いつから？

室長：条例を取りよせる 比較するレベル

うえぞの晋介(民主・西区)：そんな程度
スポーツ市民局 もっとリーダーシップを
意識を変えて
ヒアリング、検証 質疑が予定
名古屋市独自の条例制定 前向きに前進するきっかけに

局長：条例はしっかりと検討、検証

後ろ向きでは無くしっかりと検討
同和問題だけでなく、いろんなものを含めた総括的なものに
慎重に検討という意味

近藤和博(公明・緑区)：先輩議員のやり取り聞いた
討論会でこのような事態 残念
早急に苦しんでいる人に寄り添う対応を
うえぞの委員 「市のマニュアルを持っている」
どういうものか

室長：差別事象への対応マニュアル
討論会を想定していない
窓口 差別的発言を繰り返す人を念頭に

近藤和博(公明・緑区)：差別事象対応マニュアル
仮に沿うとどうすればいいのか

室長：1 制止を求める
2 意図確認
3 やめさせる

近藤和博(公明・緑区)：当然職員研修の際にやっている？

室長：職員研修+夏に全国発信

近藤和博(公明・緑区)：研修、勉強会
繰り返さないのか？難しい
既存のマニュアル 窓口対応
改定していく
市民意見交換会も想定して作って

室長：ご指摘の通り
会議、主催事業

近藤和博(公明・緑区)：改定して
訓練も必要
愛知県条例を参考に

条例を早急に作って 要望
検証 現時点では人権問題 他局で起こった場合
根拠法令がない
条例に根拠を作って
事案が起きた場合、スポーツ市民局 備えを

うかい春美(民主・中村区)：数年前にどなたかが問題
差別発言
数年前、委員会では無いが、理事会？団幹？
「人権に関してやっていく」
あれから数年経ったが、研修やっています
繰り返されている感じ
名前も言わないの どこどこの 当然
この方たちの人権をどうするか
言葉の侵害 思いを持っている 日頃から
市民の皆さんが人権尊重
職員、大元が繰り返す
見直して効果的 理解できていない
監視しないと

室長：ご心配身にしみる
様々な観点から検証する

うかい春美(民主・中村区)：効果が現れていない
止めに走った人がいる
テレビ見れていない
なんのことがぱっとわかって、一緒に制止する
言葉をかける
会が終わった後なにもなかった
一言言えるだけのきちんと人権に対する力量がないと
市民の皆さんに広げていくか

室長：知識だけでは動かない
なぜ人権か、なぜ大切か
身にしみて感じないと
人権感覚が備わらないと
なぜ必要か

うかい春美(民主・中村区)：人権を意識
12月是人権月間
市民の皆さん、職員の皆さん

金城ゆたか(減税・瑞穂区)トレーニングが必要
市民討論会 人権専門家に入ってもらう
すぐ止める体制が必要

室長：専門家の力を借りるのも必要
職員一人一人が動くのも大事
役割分担も マニュアル

金城ゆたか(減税・瑞穂区)：二度と起こらないように

田口一登(共産・天白区)：一言で言うと、名古屋市の街づくりの理念に反する
資料 名古屋市の街づくりの基本構想
基本理念 一人一人の人権が守られた名古屋
平成10年 松原市長のとき
世界人権宣言50周年 市長宣言
真っ向から踏みにじる 集会で起きた
車いすの人 人権が侵害された
深刻に受け止めないと
謝罪された 観光文化交流局長も謝罪
うすっぺらい

局長：冒頭で謝罪
市の基本構想の中で基本理念
方向性
何度も研修を重ねている
人権意識 高い方だと思っていた
最も回数が多い研修 慢心があった？

田口一登(共産・天白区)：なぜこういう事態が起きたのか
自民党の議論を聞いて、持ち方のあり方の問題
人権意識の醸成 一番人権意識の醸成に努めないといけないのが河村市長
発言 人権を損なう

最後に閉会のあいさつ「熱い討論があって、なかなかよかった」笑みを浮かべて非常にショック

「差別表現は聞こえなかった」

「我慢しろよは覚えている」→「熱い討論があって、なかなかよかった」肯定的市長の人権意識の欠如があらわれている

閉会あいさつ

個人的にしたあいさつでは無い

名古屋市が主催、市長としてまとめ

名古屋市として障害者への差別的発言を無視、容認と捉えられる

当局はどう認識しているか

局長：おっしゃられる発言があった

直接話をした 言葉は聞き取れなかった

反省している

記者会見の中で、自由が原則だが、何を言っているいいものではない

遠慮してほしいとあってよかった

関心を持っていないわけでは無い

会全体として見過ごしたのは人権意識が市全体として薄い

田口一登(共産・天白区)：差別表現 聞こえなかったが、後で言われて

そうだったら謝罪する

「ずうずうしい」「我慢しろ」表現の自由があるのでむずかしい

判断を避けている

その場で聞いたという

認識が無かったから あいさつで「なかなかよかった」

それでいいのか

「我慢しろよ」評価は健康福祉局でしっかりしないと

その発言も合理的配慮を欠いたと認識

市の職員だけでなく、市長を含めて検証

「なかなかよかった」終わらせることはできない

市長に撤回してもらおう、謝罪してもらおう 進言を

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：発言出尽くしたよう

動画を見られた

やりとりは不自然さを感じる会 拭いきれない

調査をするべき 討論会 人権に対する配慮を欠くスキーム 私の結論

名古屋城の再建を急ぐがあまり、慎重な検証を行わず

安易に市民討論会 「バリアフリーに関する」安易なネーミング
落としどころがあったかは調査
内部でのある程度の結論
アリバイづくりのなにもものでもない
公費を投じて公式会合
差別用語、差別的発言
言論の自由、表現の自由の前に、リードした
公の責任は大きい
評価は以上
「藤田さん厳しくないか？」運営方法、背景、委託業者
公平性担保されていない
バリアフリー 論じられるとわかりきっていたにもかかわらず
耳障りのよい言葉 アリバイづくりの場を設けたのではないか
動画 休日に見直した
電車で見れなかった→月曜日 観光文化交流局に要請
非公開 URL 教えて→もらえず DVD 受け取った
手元の資料
よもや議会の中で巻いているとは思わなかった
「人が見ているのを聞いていた」とは思わなかった
不自然さを感じた
2人 発言の中身の指摘では無いが、
あのムード あの発言 突発的では無く、私の目では必然
感情の入ったやり取り
河村さん エレベーターはいらないと公言
100年先、1000年先に国宝、世界遺産
エレベーターつけたら史実に忠実ではない
ディベートだとして、昇降機討論会に主催者としてその場において、
ずっとやり取りを聞いていた
車いす1人 36対1と思った
ああした発言は必然
誤解をおそれずに言えば、市長が「そうだそうだ」と思う発言
本音を聞きたいのなら、市長は出席せず、職員は最小限
名前や住所を公開せず きちんと賛否の半々を集めて
フラットでも構わないが、様子を知りたいのならネットで見て
100年1000年国宝 市長がいる場で反対意見を言うプレッシャー
市長の前で意欲があれば公平な討論会になり得ない
配慮せずに外注でくだらない考えしか思いつかなかったか

教育以前
スキーム 止めることも忖度する
現場のムードとして
浅井委員は
減税の委員はそろって「聞こえない」
市長はでられるべきではない
開会の前にあいさつするのは言語道断
冒頭、締めでもあいさつ
市長がいることをアピールしまくっていた
市長は「フラットな意見をたまわれる」
「1000年の宝にするにはどうすればいいか」
エレベーター付けましようと言えるか？
統計アンケート 参加前 最上階 36人中 15人
車いす 擁護する発言無かった
1/3 拍手
ムード
進行側 配慮したのか
木造でエレベーター 賛意を求める会になっていたのでは
そもそも間違いだった
委員間討論したい

委員長 服部しんのすけ(自民・熱田区)：委員間討論の要望
意見は 特にな
お許し致す

うかい春美(民主・中村区)：市長 あいさつしない方が
意見が前面に出ている
自分の意見を言っている
プレッシャー なかなか意見が言いにくい

近藤和博(公明・緑区)：藤田委員の説明を聞いた
こうした案件 市長は参加しない方がフラットな主張いただけただけでは
冒頭のあいさつ、締めくくりのあいさつ
ご自身の立場からの発言は避けるべきではないか

うえぞの晋介(民主・西区)：検証を含めてやって
市民の方を公平中立平等に聞き取れたか疑問が残る

冒頭ご挨拶 最後あいさつ
記者会見 差別問題「大事なところは聞いていない」
何のために出席したのか
市長の出席は適切では無い
委員会でも検証を

委員長 服部しんのすけ(自民・熱田区)：他には

中川あつし(減税・中川区)：DVDを見た
市長の思い入れのある事業
市長は平場で話したい
持論が出すぎている
名古屋の市長 一般市民 市長の思いを、というところはあったのでしょうか
反対の意見 はばかれる
市長はあいさつ その場から退席の配慮があってもよかったのでは

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：市長が参加したため公平性が担保されていない
それでいいか

中川あつし(減税・中川区)：同意する

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：局長、総論そういうこと
市長参加は不適切
議会の感想
動画を見ていて、不自然さの根幹
誘発してしまう ムードはそうなった
横井委員 36対1の印象
障害者の気持ちを追い詰めた会
「市民と触れあいたい」甘っちょろい
認識の甘さ 市長も副市長も
職員の教育の前に、自分たちが
人権擁護
そんなきれい事がかたづけるな

局長：市長に報告する
人権上の配慮

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：人権は分かった
障害者差別を引き起こした
人権侵害が起こった
対応の検証
エスカレートしてしまう ムードを醸し出してしまう
発言が証左 突発的では無く必然的に起きた
市長の判断では無い
ディベートのスキームづくり
なんでも市長の言うとおりはおかしい
それくらいの配慮をしないと
そちらに振りすぎた会
バリアフリーに配慮したのではない
「エレベーターがいるかいないか討論会」
きれい事を並べて、
蓋を開けたら障害者弾劾する会になっていた
開催責任 企画から運営から問題 検証すべき
田口委員が言った 資料をひもといた
最後のアンケート 全体を通して 36
よかったと思う 26
よくなかった 4
どちらでもない 4
不明 2
あれがよかったのかショック
市長がああいうくり方 差別発言だった
心ない発言
アンケート結果変わっていたと思う
そりゃそうなるでしょう
アンケート結果は無効

委員長 服部しんのすけ(自民・熱田区)：委員会討論は終わり
他はない
これで終了

15：10